

# 平成27年度 社会福祉法人睦月会 事業報告

## I. 事業について

### 1- 事業所概要

|       |  |            |            |
|-------|--|------------|------------|
| 事業所名称 | 社会福祉法人睦月会  |            |            |
| 事業の種類 | 社会福祉事業   |            |            |
| 所在地   | 〒186-0011 東京都国立市谷保3140番地                         |            |            |
| 管理者名  | 綿 祐二   | 運営時間       | 9:00~18:00 |
| 開所年月日 | 平成12年11月8日                                       | 睦月会事業開始年月日 | 平成12年11月8日 |
| 敷地面積  |  | 建物面積       |            |
| 床面積   | 活動室1   | 活動室2       | 倉庫         |
| 開所時間  |  | 閉所日        | 土日祝日・年末年始  |
| 対象利用者 | 知的・身体障害者(児)者                                     |            |            |
| 主な設備  | 〒188-0011 東京都西東京市田無町4-22-12ブランドールイトー103(法人本部事務所) |            |            |

### 2- 運営事業

|         |              |                                  |
|---------|--------------|----------------------------------|
| 国立市エリア  | 指定障害者支援施設    | わかばの家(生活介護・施設入所支援)               |
|         | 指定障害福祉サービス事業 | わかばの家(短期入所)                      |
|         | 指定障害福祉サービス事業 | ケアホーム国立(共同生活援助)                  |
|         | 指定特定相談支援事業   | 指定障害者相談支援事業所 国立                  |
| 大田区エリア  | 指定障害福祉サービス事業 | 大田区立大田生活実習所(生活介護)                |
|         | 指定障害福祉サービス事業 | 大田区立大田生活実習所(重症心身障害者通所事業)         |
|         | 指定特定相談支援事業   | 指定障害者相談支援事業所 大田                  |
| 西東京市エリア | 指定障害福祉サービス事業 | 西東京市生活介護事業所くろーばー(生活介護)           |
|         | 指定特定相談支援事業   | 指定障害者相談支援事業所 西東京                 |
|         | 指定障害児相談支援事業  | 指定障害者相談支援事業所 西東京                 |
|         | 西東京市委託事業     | 西東京市相談支援センターえぼっく                 |
|         | 指定障害福祉サービス事業 | ケアホーム西東京(共同生活援助)                 |
|         | 指定障害福祉サービス事業 | 児童発達支援事業みらい(児童発達支援)              |
|         | 指定障害福祉サービス事業 | 療育型児童デイサービスさざんか第1~第4(放課後等デイサービス) |
| 三鷹市エリア  | 三鷹市委託事業      | 三鷹市北野ハピネスセンター(生活介護)              |

### 3- 職員構成・職員配置

#### 【役員】

| 職種  | 正規職員 | 嘱託 | 非常勤 | 合計 | 備考 |
|-----|------|----|-----|----|----|
| 理事  | 4    |    | 4   | 8  |    |
| 評議員 | 4    |    | 14  | 18 |    |
| 監事  |      |    | 2   | 2  |    |
| 合計  | 8    | 0  | 20  |    |    |

#### 【正規職員・非常勤職員】

| 職種      | 正規職員 | 嘱託 | 非常勤 | 合計  | 備考             |
|---------|------|----|-----|-----|----------------|
| 理事長     |      |    | 1   | 1   |                |
| 施設長     | 6    |    |     | 6   |                |
| 副施設長    | 1    |    |     | 1   |                |
| 課長      | 4    |    |     | 4   |                |
| 支援員・相談員 | 114  | 26 | 76  | 216 |                |
| 看護師     | 8    | 1  | 1   | 10  |                |
| 栄養士     | 2    |    |     | 2   |                |
| 事務員     | 7    |    | 4   | 11  | H27.10 2正職     |
| 障害者雇用   |      | 1  | 2   | 3   | 事務1名、清掃1名、支援1名 |
|         |      |    |     | 0   |                |
| 合計      | 142  | 28 | 84  | 254 |                |

| 職種  | 正規職員 | 嘱託 | 非常勤 | 合計 | 備考     |
|-----|------|----|-----|----|--------|
| 退職者 | 16   | 10 | 31  | 57 | 懲戒免職1名 |

## II. 事業の報告(実績)

### 1- まとめ

| 法人全体   |
|--|
| <p>2006年の新体系移行後、障害者福祉事業運営は、受益者負担や地域移行など大きく様変わりしてきた。さらに運営面でも社会福祉法人としての使命について「社会貢献」「地域貢献」「生涯支援」「経営の効率化・競争性」が求められるようになってきた。</p> <p>そのような背景の中でそれぞれの事業において、利用者の高齢化や重度化、加齢にともなう状態像変化によって、支援のあり方も再検討が必要とされる。また、2016年4月より障害者差別解消法の施行にともない、利用者の意思決定、インフォームドコンセントの重要性が示されている。</p> <p>以下、事業ごとの抽出された課題を整理していく。</p> <p>入所系サービスでは、引き続き「利用者の高齢化にともなう状態像変化」「後見」「看取り」の課題がある。特に食形態や介護導入、医療的ケアの導入などそれぞれの状態に合わせたきめ細かい支援が求められており、それぞれの事業所でアセスメントの見直しを行った。特に医療的ケアは職員の瑕疵の課題も含め「睦月会の医ケアのガイドライン」を作成し、実施体制を構築してきた。</p> <p>「わかばの家」では、利用者の高齢化による状態像の変化が顕著である。これまでの「支援から介護」へと援助内容の転換が必要である。入所施設という集団生活の中に、多様な状態像の方が同居し、あらためて施設全体の支援体制を見直す時期でもある。同時に、職員の支援内容も多様になり、知的障害者施設職員ということもあり介護技術が弱いところもあり、特に「食事介助」「排泄介助」「入浴介助」などの介護技術の習得が急務である。</p> <p>また、「ケアホーム西東京(グループホーム事業)」の運営課題も徐々に明確になってきた。重度対応型のグループホームとして「医療的ケアの提供」「支援力・介護力」が課題である。障害専門医(日本心身障害児医療療育総合センター等)との連携によって整備、強化していく必要がある(2月に指導医による研修を実施)。「ケアホーム国立」は、段差の解消や居住スペースの老朽化など利用者の状態像変化に不適応な箇所も増え、ハード面で改築も必要である。</p> |

通所系事業所では、2015年7月より「ほうや福祉作業所(就労継続B型事業)」の運営が西東京市社会福祉協議会より移管され、運営が開始された。利用者のアセスメントから始まり、就労事業としての運営体制、利用者の将来の生活設計を順次おこなってきた。

通所事業所の大きな課題でもある「利用者の高齢化」「家族の高齢化」が顕著であり、利用者状態像も就労事業ではなく、生活介護事業の方が適している方も多く存在している。本来の訓練等給付事業である就労継続B型の在り方を見直す時期にきている。「障害者の就労」は、「工賃を得ること」のみではなく、就労を通して「生きがい」「社会参加」「達成感」「存在意義」「仲間づくり」など多面的に捉えなければならない。作業のあり方、工賃支給の仕組み、作業の拡大など再検討である。

また、西東京市内の就労継続の需要も多く、活動場の地域への拡張を目指していかなければならない現状がある。今後、分場の整備、他事業への移籍を進めていく必要がある。

「療育型児童ディサービスさざんか」「児童発達支援事業みらい」は、地域に5つのブランチを設置し、ライフステージを切らない支援の構築を目指し、西東京市と協働で障害児への療育環境を整備した。

現在150名の障害児が登録をして、定員レベルで1日60名の療育活動(療育相談、理学療法、作業療法、言語聴覚療法、専門療育(ABAやTEACCH、スヌーズレンなど)を実施している。現在、ライフステージに即した個別支援計画や特別支援計画を改訂し、具現的な療育活動を開始した。

特に専門職を配置しての療育活動は、生活に即したリハビリの展開が必要になってくる。また、家族支援として「将来の生活設計」「早期発見・早期療育」「個別療育相談」を実施した。今後、療育の場を中心に教育(特別支援学校、特別支援級、普通級)と地域の児童ディサービスなどの社会資源、行政との連携によって点から面への支援に移していく必要がある。

「西東京市介護事業所くろーばー(生活介護事業)」は、2015年4月より従来の委託事業から民間事業へ移管された。それに伴い運営面での課題が挙げられた。第1に、送迎の体制づくりである。少しでもサービス低下を防ぐために送迎部を設置し、法人自前の送迎システムの確立をおこなった。送迎車の確保、運転手の確保、業務レベルで煩雑さが増し、サービスの低下は否めない。今後、送迎の在り方から再構築する必要がある。

第2に「職員の民間運営への意識」の変革である。委託事業からの民間事業への移行に際して、市と協働で構築してきた。市の配慮もあり、減免措置等を受けながら事業のスタートであった。本来、福祉事業は、公益事業であり、公的な存在である。くろーばーは、地域の社会資源の一つであり、社会貢献も目指さなければならない。公的な存在としての民間事業運営の在り方について、職員とのコンセンサスをとる必要がある。同様に家族にも、このコンセンサスを取ることが重要である。

「大田区立大田生活実習所」では、指定管理制度のあり方が変化してきた。これまで利用料金制+委託費用の大枠から、民間運営への移行の布石が検討され始めた。運営上において、大田区への還元の考え方を基盤に、生涯にわたる支援を考えなければならない。将来の生活の設計に関して、家族会を中心に学習会を開き、今後の事業展開について検討しなければならない。

「三鷹市北野ハピネスセンター」は、2年目の委託を迎えた。医療的ケアの必要な利用者の積極的受け入れ、稼働率の向上を目標に運営を実施してきた。2年後のセンター改組を目指して、三鷹市のニーズに合わせた新規事業展開の検討が始まった。目の前にあるニーズと将来の生活設計のニーズと両面からの学習会を実施してきた。他の生活介護事業所と同様に利用者の高齢化が進んでおり、対策が急がれる。

相談事業所は、必須になったサービス等利用計画作成を中心にソーシャルワークの視点で進めていった。睦月会は、広域での事業展開のため、計画作成およびモニタリングが非効率になり、事業所間での業務整理が必要になる。今後、エリア制の明確化と中核になる相談事業所の設置の検討が必要になる。

## 2- 理事会・評議員会の活動状況

|   |                          |
|---|--------------------------|
| <b>H27年度監事監査</b>  | <b>開催日時</b> ：平成27年5月8日   |
| <p>場 所：わかばの家<br/> 出席者：監事2名 理事5名<br/> 議 案：H26事業報告案承認、H26収支決算書案承認</p> <p>報 告：監事監査報告<br/> 結 果：全ての議案について承認</p>  |                          |
| <b>第1回 評議員会</b>   | <b>開催日時</b> ：平成27年5月10日  |
| <p>場 所：わかばの家<br/> 出席者：評議員14名<br/> 議 案：H26事業報告案承認、H26収支決算書案承認、新規授業の件(ほうや・さざんか第4)</p> <p>報 告：事業所近況報告<br/> 結 果：全ての議案について承認</p>                           |                          |
| <b>第1回 理事会</b>  | <b>開催日時</b> ：平成27年5月10日  |
| <p>場 所：わかばの家<br/> 出席者：理事7名<br/> 議 案：H26事業報告案承認、H26収支決算書案承認、新規授業の件(ほうや・さざんか第4)、第3者委員</p> <p>報 告：事業所近況報告<br/> 結 果：全ての議案について承認</p>                       |                          |
| <b>第2回 理事会</b>  | <b>開催日時</b> ：平成27年9月26日  |
| <p>場 所：法人本部<br/> 出席者：理事8名(書面出席2名)<br/> 議 案：評議員任務継続について、理事欠員補充の件、規程・規則の件(主任手当、マイナンバーに伴う就業規則変更、給与規程、運営規程)</p> <p>報 告：事業所近況報告<br/> 結 果：全ての議案について承認</p>   |                          |
| <b>第2回 評議員会</b>   | <b>開催日時</b> ：平成27年11月21日 |
| <p>場 所：大田区立大田生活実習所<br/> 出席者：評議員13名<br/> 議 案：評議員就任について、理事欠員補充の件、規程・規則の件、定款変更の件、H28人事体制について、その他</p> <p>報 告：事業所近況報告<br/> 結 果：全ての議案について承認</p>             |                          |
| <b>第3回 理事会</b>  | <b>開催日時</b> ：平成27年11月21日 |
| <p>場 所：大田区立大田生活実習所<br/> 出席者：理事7名<br/> 議 案：評議員就任について、理事欠員補充の件、規程・規則の件、定款変更の件、H28人事体制について、その他</p> <p>報 告：補助金・助成金事業近況報告、事業所近況報告<br/> 結 果：全ての議案について承認</p> |                          |
| <b>第4回 理事会(臨時)</b>  | <b>開催日時</b> ：平成28年1月9日   |
| <p>場 所：西東京市障害者総合支援センターフレンドリー 会議室C<br/> 出席者：理事6名<br/> 議 案：大田区新規事業の件、わかばの家の件。H28.人事体制について</p> <p>報 告：事業所近況報告<br/> 結 果：全ての議案について承認</p>                   |                          |

|   |                          |
|---|--------------------------|
| <b>第3回 評議員会</b>   | <b>開催日時 : 平成28年1月30日</b> |
| <p>場 所 : 西東京市障害者総合支援センターフレンドリー 多目的室<br/> 出席者 : 評議員<br/> 議 案 : 規程変更、大型承認、大田区新規事業承認、施設長人事、理事にの辞任・任期終了の件、その他<br/> 報 告 : 事業所近況報告<br/> 結 果 : 全ての議案について承認</p>             |                          |
| <b>第5回 理事会</b>  | <b>開催日時 : 平成28年1月30日</b> |
| <p>場 所 : 西東京市障害者総合支援センターフレンドリー 多目的室<br/> 出席者 : 理事7名<br/> 議 案 : 規程変更、大型承認、大田区新規事業承認、施設長人事、理事にの辞任・任期終了の件、その他<br/> 報 告 : 事業所近況報告<br/> 結 果 : 全ての議案について承認</p>            |                          |
| <b>第4回 評議員会</b>   | <b>開催日時 : 平成28年3月20日</b> |
| <p>場 所 : わかばの家<br/> 出席者 : 評議員 名<br/> 議 案 : 評議員任期終了・次期評議員選任の件(大田区)、H27最終補正予算、H28当初予算、H28事業計画、新規事業承認(さざんか第5、大田区下丸子通所施設)<br/> 報 告 : 事業所近況報告<br/> 結 果 : 全ての議案について承認</p> |                          |
| <b>第6回 理事会</b>  | <b>開催日時 : 平成28年3月20日</b> |
| <p>場 所 : わかばの家<br/> 出席者 : 理事7名<br/> 議 案 : 評議員任期終了・次期評議員選任の件(大田区)、H27最終補正予算、H28当初予算、H28事業計画、新規事業承認(さざんか第5、大田区下丸子通所施設)<br/> 報 告 : 事業所近況報告<br/> 結 果 : 全ての議案について承認</p>  |                          |